

## 令和2年度 第1回 掛川市地域公共交通会議 会議要録

日 時：令和2年7月29日（水）午後1時30分～午後3時00分

場 所：掛川市役所4階 会議室1

出席委員：22人（随行4人）（欠席委員1人）

次 第：

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 市長挨拶
- 4 議事

〈報告事項1〉「掛川市の公共交通について」

- ・掛川市の公共交通体系や令和元年度の輸送人員・欠損額について説明した。

➤ 質疑・意見)

- ・倉真線の利用者数が増加している要因は何か。収支状況も昨年度の実績を出せないか。  
→倉真報徳社前の会社に勤務する外国人の利用と思われる。収支状況は前年度欠損補助方式のため一昨年度運行分となる。

〈報告事項2〉「書面協議結果について」

- ・中地区自家用有償旅客運送者登録の更新について書面協議の結果承認されたこと説明した。

➤ 質疑・意見)

- ・中地区においては既に運行しているため承認するが、これ以上運行団体が増えることについては承諾しかねる。

〈報告事項3〉「利便性向上策実施状況の中間報告について」

- ・令和2年4月1日から開始したデマンド型乗合タクシー、掛川大須賀線、東山線の利便性向上策について利用状況の中間報告をした。

質疑・意見)

- ・特になし

〈協議事項1〉「自主運行バス後期高齢者運賃無料運行実証実験の延長について」

- ・4月1日から9月30日までの半年間、75歳以上等の方を対象として実施している運賃無料の実証実験の期間を、令和3年3月末まで延長する。

➤ 質疑・意見)

- ・タクシー事業者はコロナの影響で厳しい状況。雇用調整助成金の特例を来年3月末まで延長するよう市長会を通じて要望して欲しい。  
→要望としてあげていなければ国へ申し出をしていく。

- ・調査方法は聞き取りのみか。アンケート方式も検討してみてはどうか。

→聞き取りによりアンケートを実施。今後人員や調査回数を増やし調査をする。

〈協議事項2〉「掛川大須賀線「とうもんの里前」及び「アイク前」停留所の安全確保のための改善について」

・現在車両の後進により危険が伴っている。安全確保のため停留所の移設等を提案した。

➤ 質疑・意見)

・安全確保のため協力をお願いしたい。

・バス停の移動により道路運送法上、運行経路が変更になるか。

→「とうもんの里前」は系統の延長、「アイク前」は経路変更の届け出を行う。

〈協議事項3〉「障がい者に配慮したデマンド利便性向上策について」

・デマンド地域に住む介助者なしでは乗車できない障がい者に限り、障がい者の介助者がデマンド地域外の方でも利用できるようにする。

➤ 質疑・意見)

・対象となる障がい者のうち、車椅子利用者は何人か。福祉課の制度のタクシー助成券の上限枚数を増やすなど検討してはどうか。

→車椅子利用者数は確認して回答する。福祉課の制度について意見があったこと伝える。

〈協議事項4〉「遠州鉄道路線バス『掛塚さなる台線（横須賀系統）』退出について」

・令和3年3月末にて掛塚さなる台線（横須賀系統）が退出となる。

➤ 質疑・意見)

・6月の回覧により反応はあったか。退出の代替案はあるか。

→問い合わせはない。

袋井市、磐田市とも協議を進めてきたが厳しい結果だった。掛川大須賀線を増便するなど取り組みを行っているが、具体的な代替案はない。

・横高を守る会でも検討していきたい。

→すべての協議事項について、原案通り承認された。

## 5 その他

➤ 質疑・意見)

・利便性の向上と財源を両立させていかなければならない。今後公共交通を存続させていくためにはその形でなければできないのかを考えていかなければならない。

掛川市は他市の模範になるようチャレンジをしてモデルを作っていただきたい。

## 6 閉会